

Monthly

VOL.73

2019.08.05

発行人:田中 秋人 編集長:橘川 昭文

編 集:会員サービス向上委員会

·般財団法人アジアフードビジネス協会事務局

〒104-0045東京都中央区築地1-9-5 一九堂ビル5階(株)アジア戦略本部内

•TEL: 03-3524-8080 FAX: 03-3524-8125

E-Mail info@asiafood.jp Web Site http://asiafood.jp







目次

<会員企業連携活動紹介> 農水省補助事業

P 2

P 1

<会員記事> 外国人材の活用 マレーシア編 P.3

<新規会員紹介>

全国セミナ

株式会社アミノ 編集後記

P.4-5 <協会活動案内> 埼玉りそな銀行様 との共催セミナーのご案内

政府・自治体・公的機関情報

「コース10 2019総選挙後のタイの政 治·経済」

本講座では、2019年3月総選挙による 民政復帰が模索されるタイにおける政 治・経済の現状と課題を解説します。

日時

2019年8月27日(火)

3時30分~17時00分(開場13時00分) 会場

ジェトロ本部5階ABCD会議室 東京都港区赤坂1-12-32 アーク森ビ ル5階

最寄駅:東京外口 南北線六本木一 丁目駅、銀座線溜池山王駅、日比谷 線神谷町駅

[お申込み方法・受付]

https://www.ide.go.jp/Japanese/Even t/Seminar/190827_summer10.html お申し込み締切:2019年8月20日(火) 17時00分

受講料(1コースあたり)

1.一般: 4,000円、2.アジ研賛助会正会 員、アジ研賛助会個人利用会員:無 料、3.ジェトロ・メンバーズ:1口につき 先着1名まで無料。2人目より4,000円/ 人※2人目のお申し込みがあった場合 は、その旨当方よりご連絡し、出欠の 確認をいたします。

4.学生:2,000円(学生料金をご希望の 場合、当日受付にて学生証の提示を お願いします。提示が無い場合は一般 料金となります。定 員:100名

◆お問合わせ

ジェトロ・アジア経済研究所 研究推進 部 研究イベント課 Tel:043-299-9536

E-mail: kakikoza@ide.go.jp

◆会員企業連携活動紹介

全国8箇所12回開催 約500人が受講

農水省補助事業全国セミナーが終了



海外展開

【第1部】

日本食店を出店し経 営するために必要と なる知識等について

【第2部】

海外の日本食店で 雇用される際に必要 な知識等について

【第3部】

インバウンド 対策

【第4部】

外国人材受入

【質疑応答】







当協会のVIDA Corporationが事業主体となり、協力企業として会員 企業の千房ホールディングス、和食人材プラットフォームが進めてき ました、農林水産省平成31年度食品産業海外展開支援事業のうち 日本食提供拠点構築支援事業(日本人日本料理人の海外支援事 業)の事業説明と国際化に関わる基礎知識習得の目的で全国8箇 所12回にわたり実施されました国内セミナーが7月31日に無事終了 いたしました。

国内セミナーは、7/8の東京を皮切りに、7/9札幌、7/10仙台、7/11金 沢、7/12大阪、7/17大阪、7/22福岡、7/23広島、7/25大阪、7/26名古 屋、7/29東京、7/31東京と8箇所12回開催され、昨年を上回る約500 人が受講されました。

セミナーは海外展開パートと国内対策パートにわけ、それぞれが2 部構成で実施されました。まずは、本事業の概要を事業主体である VIDA Corporationの浜田氏が当事業の概要を説明、引き続き千房 ホールディングルスの橘川氏が海外展開パート【第1部】の"日本食 店を出店し経営するために必要となる知識等について"「外食産業 の現況「海外の外食市場の現状」「出店方法」「パートナー選定」に ついて講義、VIDA Corporationの浜田氏から「海外の物件の紹介」 「店舗設計施工のポイント」「厨房機器」「資金調達方法」について講 義、その後にリースによる資金調達方法を外部スピーカーが説明い たしました。【第2部】として"海外の日本食店で雇用される際に必要 な知識等について"と題して、「海外で働く魅力と求められるスキル」 「海外で働くために必要な知識と準備」「海外進出における人材面の 課題と対策」について外部スピーカーによる講義が行われました。

国内対策パートにおいては、海外展開パート同様千房ホールディン グスの橘川氏が【第3部】として"インバウンド対策"について「インバ ウンドの現状」「ムスリムやベジタリアンなどの注目されているインバ ウンドの対象」「インバウンド対応店舗の実例紹介」を講演。最後に【 第4部】として和食人材プラットフォームの坂口氏が"外国人材の受 入"として「入管法改正による外国人受入制度の概要」「外国人材受 入方法」などに関して講演されました。

4時間にもわたるセミナーの後には、海外進出計画や個々の海外進 出にかける思いなどについて、セミナー受講者全員にアンケート用 紙にご記入いただきました。このアンケートを元に国内研修者を絞り 込み、9月前半に東京と大阪で国内研修をした後、最終的に海外研 修者を決定する予定となります。

文責:(財)アジアフードビジネス協会 事務局次長 橘川昭文